

登山関連ニュース 2026年3月24日

過去24時間以内に発生した登山活動に影響を及ぼす可能性のあるニュースを、重要度の高い順に整理して報告いたします。

重要度	項目	内容・影響
最優先 (S)	長野県木曾町：山林火災に伴う自衛隊派遣要請	3月24日夜、長野県は木曾町三岳で発生した山林火災に対し、陸上自衛隊への災害派遣を要請しました。空中消火活動が予定されており、御嶽山周辺の登山道や周辺空域に影響が出る可能性が極めて高いです。鎮火まで当該エリアへの入山は厳に控えてください。
高 (A)	岩手県：ツキノワグマ出没注意報の早期発表	岩手県内でクマの出没が急増しており（前年同期の3倍以上）、例年より大幅に早く「出没注意報」が発表されました。すでに人身被害も報告されており、東北地方の山域では冬眠明けのクマとの遭遇リスクが非常に高まっています。
高 (A)	火山情報：御嶽山・浅間山・草津白根山など	浅間山、草津白根山（湯釜付近）、御嶽山、雌阿寒岳、岩手山などで**噴火警戒レベル2（火口周辺規制）**が継続中です。特に御嶽山は山林火災の現場に近いので、二重の警戒が必要です。最新の規制区域を必ず確認してください。
中 (B)	山岳遭難：中央アルプス・谷川岳での救助事案	3月24日、中央アルプス（標高約2900m付近）で道に迷った男子中学生が救助されました。また、谷川岳でも米国籍男性ら2名が救助されています。残雪期の気象変化や道迷いによる遭難が相次いでおり、十分な装備と計画が求められます。
中 (B)	気象：関東地方を中心とした乾燥注意報	関東地方では空気の乾燥した状態が続いており、各地で乾燥注意報が発表されています。山火事リスクが非常に高まっているため、火の取り扱いには細心の注意を払い、指定場所以外での火気使用は避けてください。
低 (C)	道路規制：山岳道路の冬季閉鎖継続	蔵王エコーラインなど、多くの山岳道路が4月下旬まで冬季閉鎖中です。登山口へのアクセスが制限されている箇所が多いため、入山前に林道や観光道路の開通状況を再確認してください。

登山者へのアドバイス

- 1 **木曾エリア（御嶽山周辺）の回避:** 現在、大規模な消火活動が行われているため、木曾町三岳周辺への入山は非常に危険です。ヘリコプターによる空中消火の妨げにもなるため、当面の間は計画を変更することを強く推奨します。
- 2 **クマ対策の徹底:** 東北地方を中心に、例年より早くクマが活動を開始しています。単独行を避け、クマ鈴やラジオの携行、クマ除けスプレーの準備など、積極的な防御策を講じてください。
- 3 **残雪期への警戒:** 標高の高い山域では依然として厳しい冬の環境が残っています。日中の気温上昇による雪崩や、夕方の急激な冷え込みによる路面凍結、視界不良による道迷いに十分注意し、無理のない登山計画を立ててください。
- 4 **最新情報の確認:** 火山活動や気象状況は刻一刻と変化します。入山直前まで[気象庁の火山情報](#)や自治体の公式サイトを確認する習慣をつけましょう。

出典：長野県プレスリリース、気象庁、各報道機関（2026年3月24日時点）